

教育哲学研究

第 130 号

2024

論文

ベンヤミン翻訳論における「詩人としての指導者」批判

— 青年運動期のナショナリズム批判から「翻訳者の使命」を読み直す —

.....浅井 健介

徳の教育をめぐる「第二の本性」論の問題点とその克服

— ウィリアムズとマクダウェルの行為理由論争の検討を通じて —

.....古舘 充斗

エリック・H・エリクソンにおける「相互性」概念の再検討

— 遊びのなかの物・身体・他者 —

.....濱本 潤毅

エッセイ

縁側で共歓するミトコンドリア

— あるいは、別様の他者とのコンヴィヴィアリティ —

.....吉田 敦彦

教育哲学を考える

美術制作という研究の現場

.....小松 佳代子

教育哲学会の現在

「教育哲学の臨床」の連載開始にあたって — 企画の経緯と趣旨 —

.....『教育哲学研究』編集委員会：岡部 美香

実践から「立ち上がる」言葉の創出を目指す試みとして

.....次世代育成企画委員会：尾崎 博美

教育哲学の臨床（一） 「臨床」的教育研究と教育哲学をめぐる対談から

.....大塚 類 / 山内 清郎 / 聞き手・構成 西村 拓生

Philosophy of Education Society of Australasia (PESA) 第五一回大会の

Spotlight Panel 報告加藤 守通 / 丸山 恭司 / 岡部 美香 / 上野 正道 /

室井 麗子 / 尾崎 博美 / 杉田 浩崇 / 高宮 正貴

教育哲学会における「知」の継承の更新に向けて

— 第六六回大会企画の「楽屋」から —

.....第三期 次世代育成企画委員会：尾崎 博美 / 大塚 類 / 奥井 遼 /

河野 桃子 / 杉田 浩崇 / 平石 晃樹 / 山田 真由美

書評

- 高谷掌子著『「私と汝」の教育人間学—西田哲学への往還—』 桑嶋 晋平
- 川村覚昭著『近代教育学と浄土真宗—人間・教育・宗教の
根本問題を問う浄土真宗的教育人間学—』 眞壁 宏幹
- 鈴木優著『フリードリヒ・シラー 自由の美学
—仮象と遊戯の人間形成論—』 中村 美智太郎

図書紹介

- ディートリッヒ・ベンナー著、牛田伸一訳『一般科学教授学綱要
—教員養成・授業・研究のための基礎と方向づけ—』 渡邊 隆信
- クラウドス=ペーター・ホルン著、鈴木篤訳・解題『ドイツにおける
教育学の発展史—二十世紀ドイツの教育科学—』 伊藤 敦広
- 西平直著『内的経験—こころの記憶に語らせて—』 岡本 哲雄
- デビット・バッキンガム著、水越伸監訳、時津啓・砂川誠司訳
『メディア教育宣言—デジタル社会をどう生きるか—』 李 舜志
- 立山善康編、中野啓明・伊藤博美編著『ケアリングの視座
—関わりが奏でる育ち・学び・暮らし・生—』 山辺 恵理子
- 井藤元・苫野一徳・小木曾由佳著『教育観を磨く
—子どもが輝く学校をめぐる旅—』 田端 健人
- 苫野一徳著『『エミール』を読む』 吉野 敦

訃報

学会報告

英文摘要

教育哲学会